

令和3年度 まちづくりセミナー

SDGsと東員町総合計画

日時 令和4年3月19日(土)14時00分～
会場 東員町保健福祉センター ホール



プログラム

- | | |
|-------|--------------------------|
| 13:30 | 開場 |
| 14:10 | 講演 水谷俊郎町長による総合計画への思い |
| 14:20 | 講演 高木 超氏による SDGsと東員町総合計画 |
| 15:45 | 質疑 |
| 16:00 | 終了 |



慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任助教

プロフィール

高木 超 (たかぎ ・ こすも)

1986年東京都生まれ。NPO等を経て、2012年から神奈川県大和市役所の職員として住民協働等を担当。その間、明治大学公共政策大学院を修了。17年9月に退職し、渡米。クレアモント評価センター・ニューヨークの研究生として「自治体におけるSDGsのローカライズ」に関する研究を行うほか、国連訓練調査研究所（UNITAR）とクレアモント大学院大学が共催する「SDGsと評価に関するリーダーシップ研修」を修了。19年4月から現職。

国連大学サステナビリティ高等研究所いしかわ・かなざわオペレーティング・ユニット 研究員、内閣府地域活性化伝道師、ジャパンSDGsアクション推進協議会事務局国際渉外担当ディレクター、SDSN Japan Network Manager、鎌倉市SDGs推進アドバイザー、亀岡市参与（SDGsアドバイザー）、川崎市SDGs推進アドバイザー、能登SDGsラボ連携研究員、ヨコハマSDGsデザインセンター・アドバイザーを兼務。そのほか、ミレニアル世代・Z世代でSDGsを推進する団体「SDGs-SWY」を創設し、2021年3月まで共同代表。著書に『SDGs ×自治体 実践ガイドブック 現場で活かせる知識と手法』（学芸出版社）『まちの未来を描く！自治体のSDGs』（学陽書房）など。日本評価学会認定評価士。